ＡＢＡ（応用行動分析）の視点とケース会議について

２０１８年９月　四倉高校

福島県立富岡支援学校
加藤良一（特別支援教育コーディネーター）

「生徒指導提要」に見る特別支援

第3章　児童生徒の心理と児童生徒理解

２　発達障害の理解

（１）発達障害の定義

（２）一人一人の特性を理解することの大切さ

２　発達障害と思春期

第６章　生徒指導の進め方

④発達障害と問題行動

３　二次的障害の早期発見と予防的対応

第１２節　不登校

特別指導と特別支援

「特別な指導」

問題となる行動 → 事実確認 → 方針検討 → 保護者への説明 → 検討 → 家庭での反省指導 / 学校での反省指導

「特別な指導における特別支援」



生徒自身が問題の意味や重さ、指導の目標が分かるように説明する。

問題改善に直接つながる課題内容を検討する。

見て分かる工夫（説明シート等）

課題クリアの評価を適宜行う。

もちろん「特別支援学校における特別な指導」もある。

「特別支援」

日常的、予防的に生徒に関わる。ちょっとした支援。

日々の生徒の行動



行　動

結　果・影　響



指導・対応

行動の意味を捉え対応を再検討する



本人の気持ち



原因・きっかけ



家庭



行　動

結　果・影　響



指導・対応Ａ



指導・対応Ｂ

本人に分かる指導（ねらいや内容）



本人の気持ち



原因・きっかけ



家庭



行　動

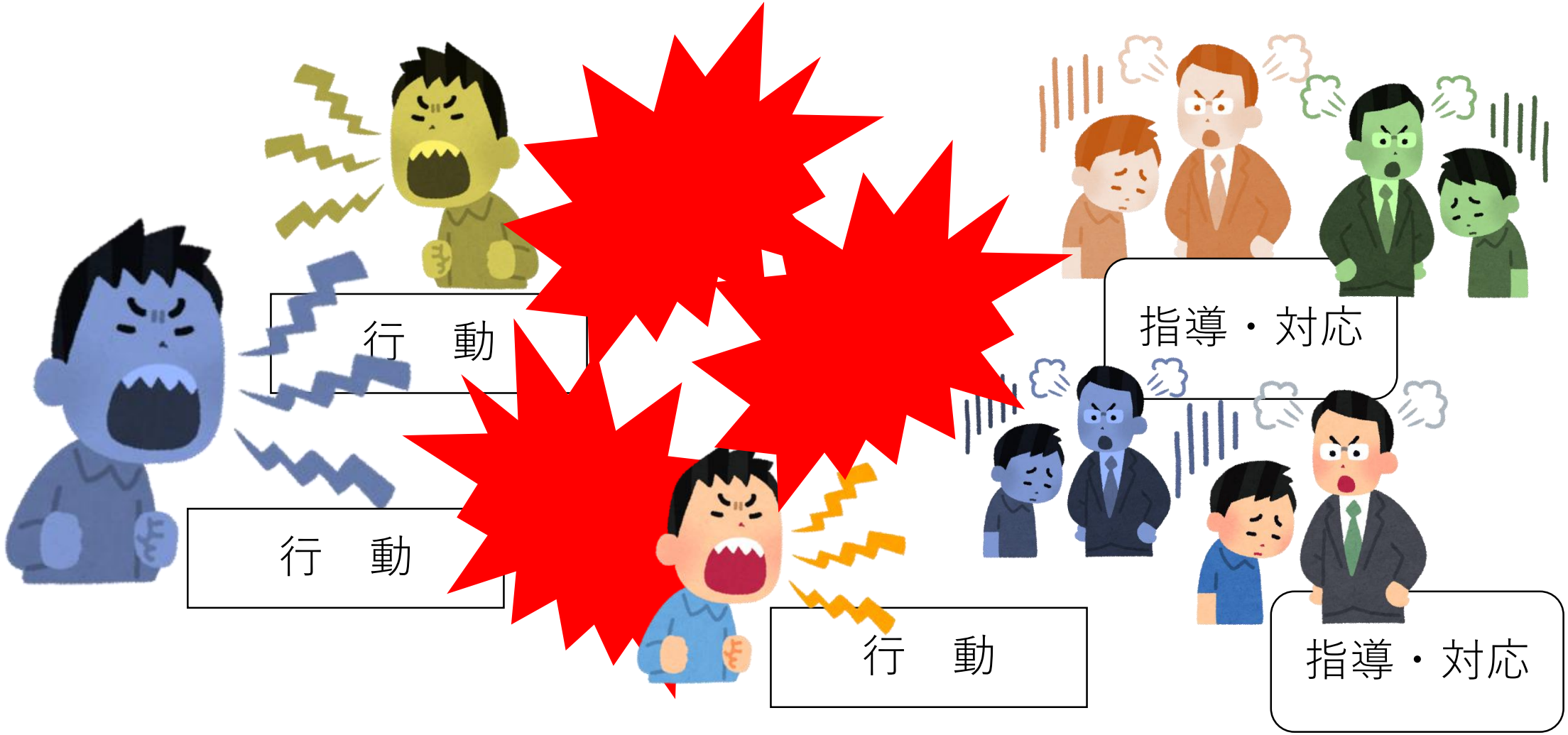
・自分のどこが間違っていたのか？
・どうして問題になったのか？
・自分は何が苦手か？
・次どうすればクリアできるか？
・誰に相談すれば良いのか？





指導・対応

日々繰り返すいろいろな行動と指導



具体的な行動を取り上げシンプルに考える



本人の気持ち



原因・きっかけ



家庭

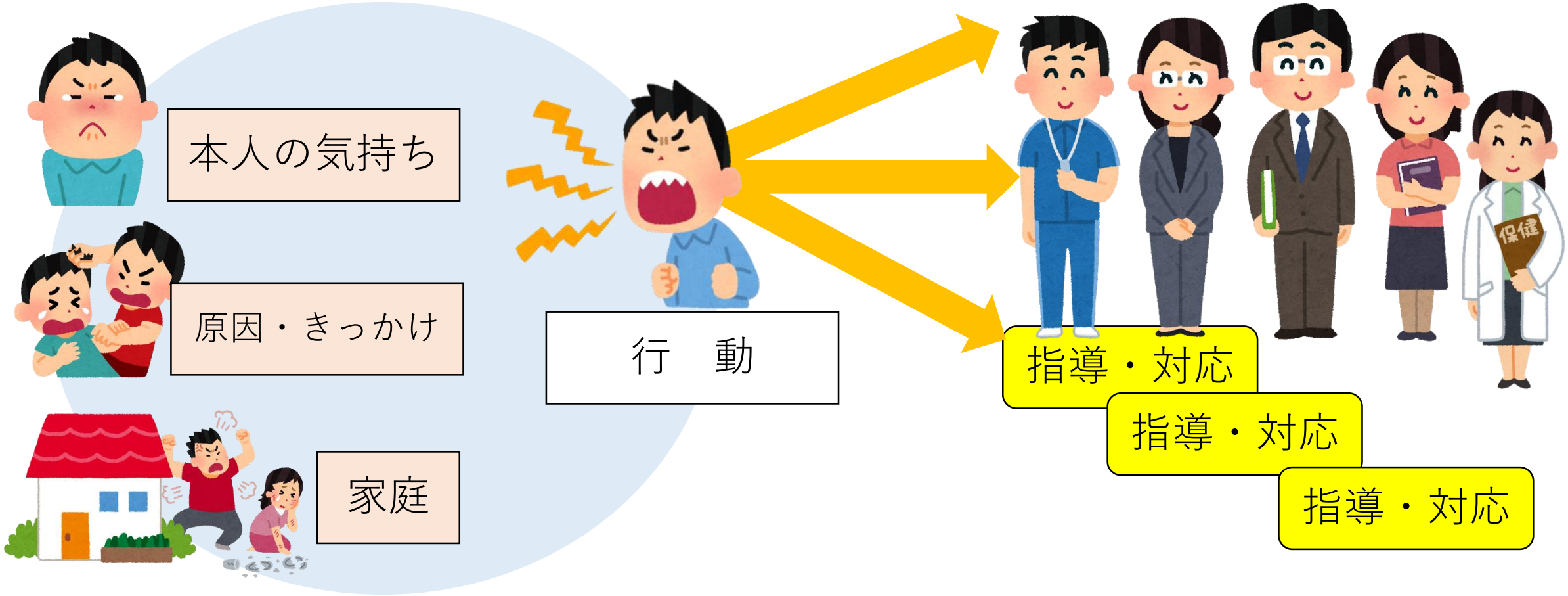


行　動

指導・対応



それぞれの立場でできることを考える



共通理解をして支援の一貫性をもつ



本人の気持ち



原因・きっかけ



家庭



行　動



指導・対応

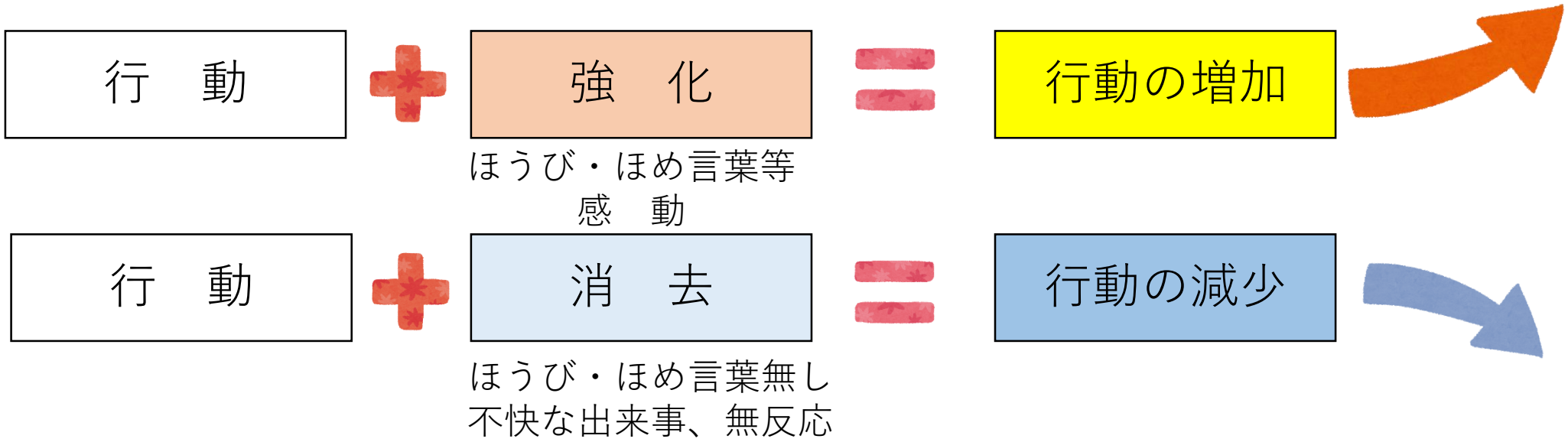
指導・対応

指導・対応

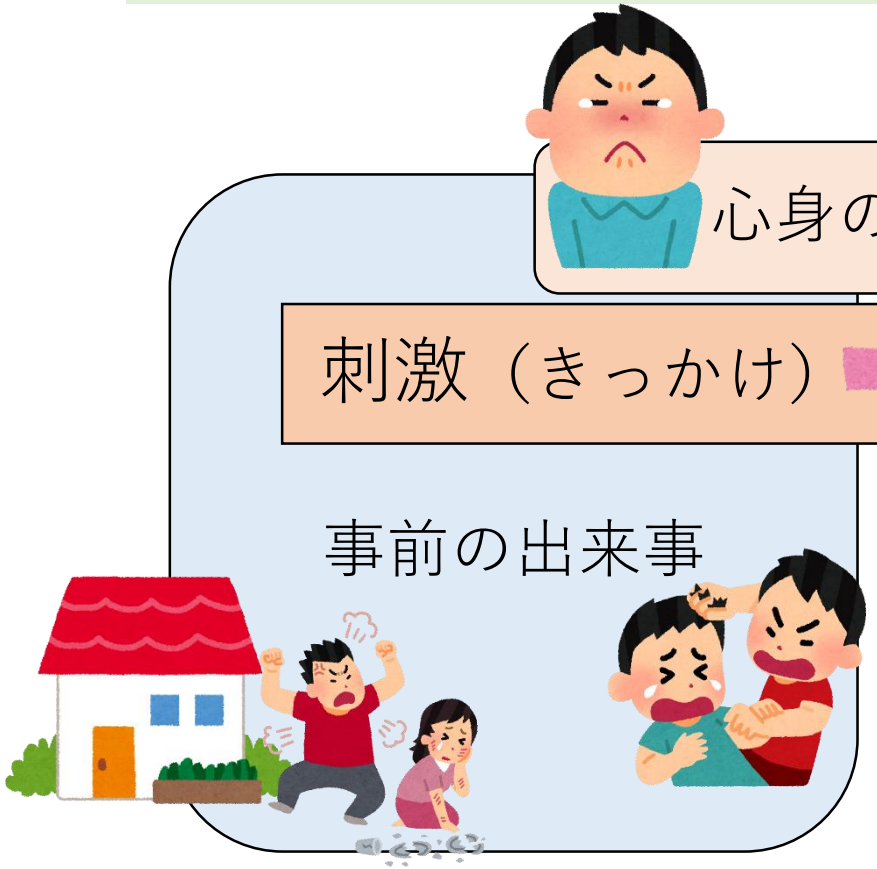
ＡＢＡ（応用行動分析）とは？

・ＡＢＡ＝Applied Behavior Analysis

・問題行動を減らし、適切な行動を増やす働きかけをする。



ＡＢＡ（応用行動分析）とは？



心身の状態

刺激（きっかけ）

事前の出来事



行　動

結　果

<u>問題行動の四大強化子</u>

①注目
②回避
③要求の実現
④感覚刺激

参考：「イラストでわかるＡＢＡ実践マニュアル」
ＮＰＯ法人つみきの会編（合同出版２０１５）

本人も気づかない本当の気持ち



外に現れる行動

自分勝手

乱暴

暴言

わがまま

周囲を困らせる

①こっち見て！
かまって！

②やりたくない！
逃げたい！

③やりたい！
欲しい！

④ほっといて！



分かりにくい感情

参考：２０１８発達協会実践セミナーＬ
「思春期・青年期の発達課題とキャリア発達支援」弘済学園　高橋潔

本人も気づかない本当の気持ち

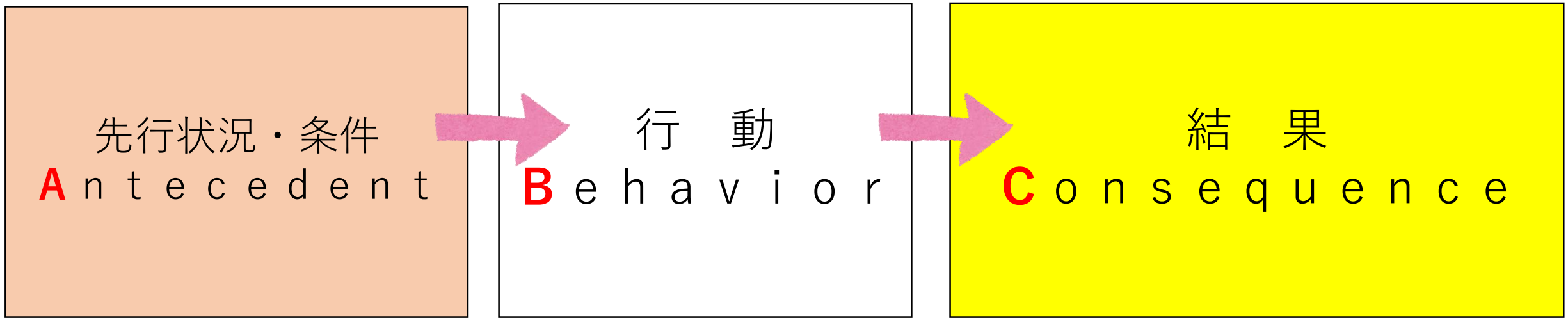




感　情	外に現れる行動	ＮＧ対応	良い対応
①こっち見て！ かまって！（注目）	大きな声・音・動作	注目して関わる	見守りながら 軽くスルー
②やりたくない！ 逃げたい！（回避）	逃げる・出て行く	追いかけて 無理にやらせる	理由を聞いてから 仕切りなおし
③やりたい！ 欲しい！（要求）	手段化した かんしゃく	かんしゃくに 負けて応じる	約束ルールを示して 毅然とゆずらない
④ほっといて！（自己刺激）	自己刺激に没頭	知らんふり	頃合を見て働きかける

参考：２０１８発達協会実践セミナーＬ
「思春期・青年期の発達課題とキャリア発達支援」弘済学園　高橋潔

ＡＢＣ分析とは？



参考：「イラストでわかるＡＢＡ実践マニュアル」
ＮＰＯ法人つみきの会編（合同出版２０１５）

ケース会議

1　困っている行動（減らしたい行動）は何か？

2　困っている行動を強化しているものは何か？
（①要求の実現　②回避　③注目　④感覚刺激）

3　好ましい行動（増やしたい行動）は何か？

4　それぞれの行動が起こる先行状況・条件は何か？
つまり、どんな原因で問題行動が起こるのか？
どんな状況を作れば好ましい行動が増えるのか？

ＡＢＡの視点を取り入れたケース会議資料・ＡＢＡ分析シート（２０１８富岡支援学校さくら相談室作成）

対象生徒	記入者	記入日（　　年　　月　　日）

1　困っている行動（減らしたい行動）は何か？

・
・

2　困っている行動を強化しているものは何か？（ ☑ をつける）　□要求の実現　□回避　□注目　□感覚刺激

3　好ましい行動（増やしたい行動）は何か？

・
・

A先行条件　（※問題行動の原因を知る） →	B　行動（困っている行動１つ） →	C　結果
原因・きっかけ・環境・気持ち・心身の状態など	・	問題行動強化子（　　）

A　先行条件（※有効な手立てを共有する） →	B　行動（好ましい行動１つ） →	C　結果
環境整備・教材・授業・関わり方・家族支援など	・	


ありがとうございました！
これからも
よろしくお願いします！